

令和6年度 体育に関する指導改善計画

大竹市立

玖波

中学校

令和5年度の重点課題

- 全身持久力、筋パワーに特に課題がみられる。
- 体を動かすことに否定的な女子生徒が30%いるので、10%未満を目指す。

令和6年度新体力テストの結果 県平均値(令和5年度)・全国平均値(令和4年度)との比較

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	持久走	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点	女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	持久走	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第2学年	29.43	24.29	48.86	50.71	63.71		7.97	176.14	18.71	39.00	第2学年	25.44	23.67	60.56	46.44	63.44		8.30	163.89	13.89	56.33

県平均値かつ全国平均値未満

令和6年度新体力テストの結果 県平均値(令和6年度)・全国平均値(令和5年度)との比較

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	持久走	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点	女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	持久走	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第2学年	29.43	24.29	48.86	50.71	63.71		7.97	176.14	18.71	39.00	第2学年	25.44	23.67	60.56	46.44	63.44		8.30	163.89	13.89	56.33

県平均値かつ全国平均値未満

運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか

男子	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い	女子	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い
第2学年	82.61	17.39	0.00	0.00	第2学年	69.57	30.43	0.00	0.00

学校独自の意識調査

- 生徒アンケートによる調査(体力がついたと感じる。)
7月:思っている44%、やや思っている27%、あまり思わない25%、思っていない4%

上記の課題を受けて具体的に取り組んだ事項

- 新体力テストは年度当初のみでなく、年に2回行う(特に課題としてあがった項目)ことで、生徒自身が現在の体力の状態を正確に把握できるようにした。また、その結果から体力を段階的に向上させるよう目標を設定した。
- 朝会等の時間を使って、玖波中ジムナステイック(エアロビクス)を定期的に実施した。
- 新体力テストのデータを分析することで生徒自身体力に対する意識を高めさせた。
- 単元に応じての体力アップトレーニングを取り組んだ。
- 全校での持久走を実施した。

重点課題

情意面での課題

- 男女ともに体を動かすことが好きな生徒が多いが、約3割の生徒は体力がついたと実感できていない。

体力面での課題

- 男女ともに、反復横跳びと立ち幅跳びの項目が県平均及び全国平均以下である。
- 男子は8項目中6項目が県平均及び全国平均以下である。

重点課題に対応した改善する取組内容及び方法

体育の授業で行う取組内容

- 授業開始時の補強運動を充実させ、特に全身持久力、筋パワーが高められるような運動を取り入れる。
- 個に応じた指導を意識し、運動が得意ではない生徒も達成感を味わえるような目標設定にする。

体育の授業以外で行う取組内容

- 保健体育委員会と連携し、昼休憩や朝会での運動の推進を図ることや、合同SHRで体を動かす取組を実践する。

令和7年度の
重点目標値

- 男女ともに、反復横跳びと立ち幅跳びを県平均及び全国平均に近づける。
- 体力がついたと、アンケートで肯定的に答える生徒の割合を8割にする。